



津田 翔一
『ヴォーレ』(油彩)



こばやし ようこ
『「まる」のこと』(水彩)



小林 明日香
『光の匂い』(アクリル)

市内作家による アート・グループ展 2022

2022
9/10 土 ~ 9/19 月 祝
10:00 - 18:00 火曜休館 (9/13)
最終日のみ 17:00 閉場

■長野市芸術館 展示サロン(1F)
■入場無料



跡部 洋
『リパティ』(ミクストメディア)

テーマ「自由～Liberty～」

昨年の長野市芸術館 5 周年記念フェスティバルで初めて開催したアート・グループ展。
今年は「自由～Liberty～」をテーマに、長野市ゆかりの若手作家 5 名がエントリー作品
を含む複数新作を展示いたします。



小林 希
『Dear...』(油彩)

* 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて
開催いたします。
* 駐車場(有料)には限りがありますので、できる
だけ公共交通機関をご利用ください。

[主催・お問合せ]
一般財団法人長野市文化芸術振興財団
(長野市芸術館)
☎ 026-219-3100 (9:00-19:00/ 火曜休館)
✉ jigyoku@nagano-arts.or.jp

▼長野市芸術館 Web サイト



長野市芸術館
NAGANO CITY ARTS CENTER



津田 翔一【油彩】

1984 年長野市生まれ。長野市在住。油彩画家。2013 年東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業。2014 年「トーキョーワンダーウォール 2014」(東京都現代美術館:東京)。2015 年「群馬青年ビエンナーレ 2015」(群馬県近代美術館:群馬)。2021 年長野県立美術館「油彩画展 ～明るい洞窟～」(個展)開催。2021 年「第 23 回雪梁舎フィレンツェ賞展」(雪梁舎美術館:新潟、東京都美術館:東京都)。2021 年「シェール美術賞展 2021」(国立新美術館:東京)。他個展多数。



こばやし ようこ【水彩】

1985 年長野市生まれ。長野市在住。透明水彩画家。清泉女学院大学人間学部文化心理学科卒業。2016 年「越後湯沢全国童画展」奨励賞。2018 年「第 92 回国展」、2021 年「第 95 回国展」、2022 年「第 96 回国展」入選。2018 年軽井沢ニューアートミュージアムショップ Challenge Wall12「こばやしようこ展」(個展)、ほか個展やグループ展多数開催。信州美術会会員。北信美術会会員。



小林 明日香【アクリル】

1987 年長野市生まれ。長野市在住。2012 年倉敷芸術科学大学芸術研究科美術専攻修士課程修了。2012 年加計美術館「倉敷芸術科学大学芸術研究科修了制作展」加計美術館奨励賞受賞、芸術研究科賞受賞。エスプリ・ヌーボーギャラリーにて「小林明日香 -Paint works-」(個展:岡山)。VOICE GALLERY にて「戯れる絵画」(グループ展:京都)。岡山県天神山文化プラザ、アートの今・岡山 2012「風景をこえて」(巡回グループ展:岡山)。2013 年以降～個展やグループ展を多数開催。



跡部 洋【ミクストメディア】

1985 年長野市生まれ。長野市在住。父の影響で美術に親しむ。様々な仕事を経験した後、美大進学。在学中から卒業まで映像表現を模索、発表している。2017 年成安造形大学美術領域現代アートコース卒業。同年「Sweden Film Festival 2017」(ロンドン)小説家アリ・スミス氏から審査員賞を受賞。2019 年京都文化博物館「Art Quake Kyoto 2019」平和賞受賞。2021 年アメリカのオンライン雑誌「KNACK magazine」にて平面作品 12 点が掲載。



小林 希【油彩】

1985 年長野市生まれ。長野市在住。2010 年東京造形大学造形学部絵画学科卒業。2012 年東京銀座・青木画廊「小林希展 ～見えないもののお見せします～」(個展)開催。同年、北野カルチュラルセンター「五人の女流作家」(グループ展)参加。同年、東京都美術館「第 41 回 鮎展」。2013 年～2022 年、東京都美術館「鮎展」毎年出展。2014 年東京銀座・青木画廊「土屋恭子・小林希 二人展 ～孤高にして悲しく～」開催。東京銀座・青木画廊にてグループ展多数回。2020 年長野市珈琲倶楽部寛「第 6 感～小林希絵画展～」(個展)